

|   |                                    |                     |       |    |
|---|------------------------------------|---------------------|-------|----|
| 授業科目  |                                    | 対象学科・専攻             | 年次    | 期別 |
| 特別講義Ⅱ<br>(Special Lecture II)   |                                    | 情報メディア学科<br>(留学生対象) | 1年次   | 後期 |
| 講義・演習・実技・<br>実習・実験  | 単位数                                | 卒業認定                | 担当教員  |    |
| 講義  | 2                                  | 選択                  | 柴田 道信 |    |
| 概要  |                                    |                     |       |    |
| <p>留学生が専門分野の学習を進めるにあたっては、日本語の文字・語彙および文法に関する知識の修得が必要不可欠である。本講義では、日本語能力試験 N3 レベルの問題演習をとおして、日本語によるコミュニケーションを図る上で必要となる基礎的な言語知識の修得を行う。</p>   |                                    |                     |       |    |
| 到達目標  |                                    |                     |       |    |
| <p>(1) 日本語能力試験 N3 レベルの漢字を読んだり、書いたりすることができる。<br/> (2) 日本語能力試験 N3 レベルの語彙知識を持ち、適切に用いることができる。<br/> (3) 日本語能力試験 N3 レベルの文法知識を持ち、適切に用いることができる。</p>   |                                    |                     |       |    |
| 授業内容とすすめ方   |                                    |                     |       |    |
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 オリエンテーション</li> <li>2 文字①：漢字の読み方をえらぶ</li> <li>3 文字②：どの漢字で書くかえらぶ</li> <li>4 語彙①：文の意味に合ったことばをえらぶ</li> <li>5 確認テスト（文字①②、語彙①）</li> <li>6 語彙②：ことばを言い換える</li> <li>7 語彙③：ことばの使い方をえらぶ</li> <li>8 文法：正しい文法形式をえらぶ</li> <li>9 確認テスト（語彙②③、文法）</li> <li>10 問題演習（1）文字・語彙</li> <li>11 問題演習（1）文法</li> <li>12 問題演習（2）文字・語彙</li> <li>13 問題演習（2）文法</li> <li>14 問題演習（3）文字・語彙</li> <li>15 問題演習（3）文法</li> </ol> |                                    |                     |       |    |
| テキストおよび<br>参考文献   | 授業時に資料を配布                          |                     |       |    |
| メッセージ<br>など   | 日本語を上達させるために、授業以外の時間にも自主的に勉強しましょう。 |                     |       |    |

| ループリック評価を用いた成績評価                         |                                |                                |                                |                              |            |      |
|--|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------|------------|------|
| 到達目標                                     | 優                              | 良                              | 可                              | 不可                           | 評価手段       | 評価比率 |
| (1) 日本語能力試験 N3 レベルの漢字を読んだり、書いたりすることができる。 | 全体の 8 割以上の漢字の読み書きができる。         | 全体の 7 割程度の漢字の読み書きができる。         | 全体の 6 割程度の漢字の読み書きができる。         | 全体の 6 割未満の漢字しか読み書きができない。     | 試験 (知識・理解) | 30%  |
| (2) 日本語能力試験 N3 レベルの語彙知識を持ち、適切に用いることができる。 | 全体の 8 割以上の語彙について、適切に用いることができる。 | 全体の 7 割程度の語彙について、適切に用いることができる。 | 全体の 6 割程度の語彙について、適切に用いることができる。 | 全体の 6 割未満の語彙しか適切に用いることができない。 | 試験 (知識・理解) | 40%  |
| (3) 日本語能力試験 N3 レベルの文法知識を持ち、適切に用いることができる。 | 全体の 8 割以上の文法について、適切に用いることができる。 | 全体の 7 割程度の文法について、適切に用いることができる。 | 全体の 6 割程度の文法について、適切に用いることができる。 | 全体の 6 割未満の文法しか適切に用いることができない。 | 試験 (知識・理解) | 30%  |